

「教会建築講座：教会建築ここが大切」

「教会建築講座」の概要

日本バプテスト連盟の諸教会の教会建築は、連盟の協力伝道による財政的支援のもと、60～70年前に木造で建築された建物が多く、それぞれ老朽化と建替えの問題を持つ時期にあると思われます。皆さまの教会の建築物はいかがでしょうか？

最近、数教会から教会建築の老朽化への対応策と建替えの進め方について、当教会に相談や教会堂の見学などがありました。恐らく全国の諸教会でも、教会堂について同様な課題があるだろうとの考えで、このたび「教会建築講座」を開設することになりました。

この講座は、まず「教会建築」の特徴を理解した上で、当面の教会堂の老朽化にどのように対応するかの方策を考えます。

そして、それぞれの教会の将来ビジョンのもと、教会堂をどのように建替えるのか、そのプロセスとポイントを紹介し、それぞれの教会の現状と今後の進め方に参考になるよう

な講座内容にしたいと思えます。

そして、この学びをきっかけとして、それぞれの教会が、今後の教会の将来ビジョンを再確認し、「教会建築」のビジョンを考え始め、問題解決へ一歩踏み出す機会としていただければ、幸いです。

なお今回の講座は、下記の講座概要の通り、録画による5回シリーズ（各回は約40-50分）となっています。

なお受講された教会は、これを観て終わりとはされなくて、ぜひ建築委員会を立ち上げるなどして、話し合いを始めていただければ幸いです。

そこで出て来るそれぞれの教会の諸問題にも、講師はメール（メールアドレスは講座の中でお知らせします）などの方法で対応させていただきます。さらに、今ではリモート配信を利用して具体的に相談することもできます。ご一緒に考えましょう。

どうぞお気軽にお問い合わせください。

講師自己紹介

私は高校生の時に長崎バプテスト教会でバプテスマを受けたのが信仰の歩みのスタートです。

教会生活は、学生時代・就職・転勤のため、大阪教会・長崎教会・南小倉教会、そして花小金井教会に移り、現在に至っています。

私は学生時代に建築学を学び、公社や民間会社のサラリーマンとして、建築関係の仕事や海外関係の建築と土木などの仕事をしてきました。

「教会建築」への関心は、高校生の時に大学受験の進路に悩んでいたころ、当時の長崎教会の牧師から「教会建築をライフワークにしないか？」との勧めがあり、単純に“面白そうだ”と建築を選んで学び、卒業論文と設計では「教会建築」をテーマにしました。

しかし、就職先は「教会建築」を専業とする道が開かれませんでした。が「教会建築」への思いはずっと持っていました。

花小金井キリスト教会・中根 浄

そして、10年前に完成しました花小金井教会の新教会堂建築では、私は建築委員長として奉仕し、私にとって最初で最後の「教会建築」となりました。

そこで、私は花小金井教会に在籍して45年間、当初からこの教会建築の増改築や維持保全、さらに新教会堂への改築の旗振り役と実施計画を一貫して進めてきたことから、「教会建築講座」では、肌で感じた経験学として“教会建築”ここが勘所”という実践的な知恵として、各教会に生かしていただくように、具体的なお話をしたいと思えます。

講座概要（5回シリーズ・ビデオ配信のみ） （2022年4月記）

講座	サブテーマ	内容
①	教会建築とは	・教会と教会建築・教会のビジョンと建築のビジョン・教会建築の歴史
②	建築物の保全	・建築構造の特徴・建築物の保全・敷地について
③	建築の計画	・建築計画のプロセス・資金計画・礼拝堂ほか諸室の計画
④	建築の設計	・建築工事の特徴・設計事務所の選定・建築設計の進め方
⑤	建築の工事	・建設会社の特徴・建設会社の選定・工事着工から竣工まで

※参考図書：「教会堂建築―構想から献堂まで―」田淵 諭著 新教出版社

神学短期講座 「教会建築講座」 申込書

教会名： 参加人数： 名

(ふりがな)

受講代表者名：

(受講代表者の連絡先) 電話番号：

Eメールアドレス：

参加費

● 教会単位：受講料 7,000 円 / 一教会

※本講座はビデオ配信のみです。

※請求書及び受講案内は教会宛に郵送します。

郵便振替口座

・ゆうちょ銀行（当座） / ○一九支店 / 159941（記号番号：00110-7-159941）
・加入者名：東京バプテスト神学校

お問合せ

〒112-0012 東京都文京区大塚1-1-18 東京バプテスト神学校事務局

●TEL.03-3947-5141 ●FAX.03-3947-5145 ●E-mail seminary@tbts.jp